平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月1日

上場会社名　TOA株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6809　URL　http://www.toa.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 井谷　憲次
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長　(氏名) 田中　利秀　TEL 078-303-5620

四半期報告書提出予定日　平成25年8月12日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	7,642	2.4	201	△48.7	303	△23.8	54	△70.2
25年3月期第1四半期	7,460	3.5	393	21.0	398	17.3	182	22.5

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　804百万円　(25.8%)　25年3月期第1四半期　639百万円　(36.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	1.61	―
25年3月期第1四半期	5.39	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	41,840	33,437	76.7
25年3月期	43,616	33,005	72.9

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　32,080百万円　25年3月期　31,777百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	10.00	―	10.00	20.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		10.00	―	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,000	10.3	1,200	△7.3	1,250	△3.2	600	△17.1	17.72
通期	41,200	11.3	4,100	13.2	4,100	5.1	2,460	1.3	72.64

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	34,536,635 株	25年3月期	34,536,635 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	669,915 株	25年3月期	669,763 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	33,866,792 株	25年3月期1Q	33,868,654 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1.　当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
(1) 経営成績に関する説明 …… 2
(2) 財政状態に関する説明 …… 3
(3) 連結業績予想など将来予測情報に関する説明 …… 3
2.　サマリー情報(注記事項)に関する情報 …… 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
3.　四半期連結財務諸表 …… 4
(1) 四半期連結貸借対照表 …… 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書 …… 5
四半期連結包括利益計算書 …… 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
継続企業の前提に関する注記 …… 7
株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7
セグメント情報等 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、国内では円安・株高傾向もあり企業業績や消費動向に改善の動きが見られますが、海外では欧州市場の低迷や中国経済の減速など先行き不透明な状況が依然として続いております。

このような環境の下、当社グループでは世界各地域でのニーズに合致した商品をスピーディーに市場投入できるよう、商品企画から開発、生産、販売までを地域で主体的に実施できる体制の強化を進めております。また、高まる防災・減災ニーズに対し、音響・映像・ネットワーク技術を活かした高度なソリューションを創造・提供することに注力しております。

これらの結果、売上高は7,642百万円（前年同四半期比＋181百万円、2.4％増）となりました。利益については売上高の伸張はあったものの、生産コストの上昇や販売費及び一般管理費の増加などにより営業利益は201百万円(前年同四半期比△191百万円、48.7％減)、経常利益は303百万円(前年同四半期比△94百万円、23.8％減)、四半期純利益は54百万円(前年同四半期比△128百万円、70.2％減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

（日本）

売上高は4,872百万円（前年同四半期比△37百万円、0.8％減）、セグメント利益（営業利益）は763百万円（前年同四半期比△145百万円、16.0％減）となりました。

監視カメラ等のセキュリティ商品の売上高は堅調に推移しましたが拡声機器は伸び悩みました。また利益面では生産コストの上昇や販売費及び一般管理費の増加などによりセグメント利益は減少しました。

（アメリカ）

売上高は461百万円（前年同四半期比△13百万円、2.8％減）、セグメント利益（営業利益）は△54百万円（前年同四半期比△57百万円）となりました。

地域に密着した販売体制の再構築に取り組んでおりますが市場の低迷もあり売上高は伸び悩みました。利益面では売上高の低迷などによりセグメント利益は減少しました。

（欧州・ロシア）

売上高は930百万円（前年同四半期比＋66百万円、7.7％増）、セグメント利益（営業利益）は93百万円（前年同四半期比＋38百万円、71.6％増）となりました。

地域内の販売は欧州の景気低迷を受け減少しましたが、為替の円安の影響もあり邦貨換算後の売上高は増加しました。利益面では販売費及び一般管理費の抑制などによりセグメント利益は増加しました。

（アジア・パシフィック）

売上高は1,097百万円（前年同四半期比＋247百万円、29.1％増）、セグメント利益（営業利益）は139百万円（前年同四半期比＋45百万円、48.6％増）となりました。

地域に密着した販売活動により売上高は堅調に推移しました。利益面では販売費及び一般管理費の増加はありましたが、売上高の増加が固定費の増加を吸収しセグメント利益は増加しました。

（中国・東アジア）

売上高は279百万円（前年同四半期比△81百万円、22.6％減）、セグメント利益（営業利益）は24百万円（前年同四半期比＋8百万円、52.2％増）となりました。

中国経済の成長率の鈍化の影響もあり売上高は伸び悩みました。利益面では工場の収益改善もありセグメント利益は増加しました。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して1,776百万円減少しました。減少の主な要因は、資産の部では売上債権の回収が進み2,220百万円減少したことなどによるものです。負債及び純資産の部では、仕入債務の減少1,177百万円や、未払法人税等の減少820百万円などにより減少しました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年３月期の第２四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、「平成25年３月期決算短信」で公表しております当初予想から変更しておりません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,918	10,182
受取手形及び売掛金	8,734	6,513
有価証券	1,900	2,200
商品及び製品	5,921	6,705
仕掛品	1,152	1,232
原材料及び貯蔵品	1,948	2,115
その他	1,127	1,491
貸倒引当金	△158	△101
流動資産合計	32,543	30,339
固定資産		
有形固定資産	6,895	6,945
無形固定資産	830	843
投資その他の資産		
投資その他の資産	3,436	3,799
貸倒引当金	△88	△87
投資その他の資産合計	3,347	3,711
固定資産合計	11,072	11,501
資産合計	43,616	41,840
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,094	2,916
短期借入金	515	444
未払法人税等	985	165
引当金	297	222
その他	2,099	1,834
流動負債合計	7,992	5,583
固定負債		
退職給付引当金	1,833	1,865
その他	785	954
固定負債合計	2,619	2,820
負債合計	10,611	8,403
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,279	5,279
資本剰余金	6,866	6,866
利益剰余金	20,284	20,000
自己株式	△388	△388
株主資本合計	32,042	31,757
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,252	1,412
為替換算調整勘定	△1,517	△1,089
その他の包括利益累計額合計	△264	322
少数株主持分	1,228	1,356
純資産合計	33,005	33,437
負債純資産合計	43,616	41,840

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	7,460	7,642
売上原価	3,863	4,042
売上総利益	3,597	3,600
販売費及び一般管理費	3,204	3,398
営業利益	393	201
営業外収益		
受取利息	6	5
受取配当金	24	29
為替差益	－	61
その他	16	14
営業外収益合計	47	111
営業外費用		
支払利息	3	3
為替差損	35	－
その他	2	5
営業外費用合計	42	9
経常利益	398	303
税金等調整前四半期純利益	398	303
法人税等	165	196
少数株主損益調整前四半期純利益	232	107
少数株主利益	49	52
四半期純利益	182	54

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	232	107
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△91	159
為替換算調整勘定	498	537
その他の包括利益合計	407	697
四半期包括利益	639	804
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	519	641
少数株主に係る四半期包括利益	120	163

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額（注）	四半期連結損益計算書計上額
	日本	アメリカ	欧州・ロシア	アジア・パシフィック	中国・東アジア	計		
売上高								
外部顧客への売上高	4,909	474	863	850	361	7,460	―	7,460
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,092	12	1	676	611	2,394	△2,394	―
計	6,002	487	865	1,526	973	9,855	△2,394	7,460
セグメント利益（営業利益）	909	2	54	93	16	1,076	△683	393

（注）　セグメント利益の調整額△683百万円には、セグメント間取引消去37百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△720百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額（注）	四半期連結損益計算書計上額
	日本	アメリカ	欧州・ロシア	アジア・パシフィック	中国・東アジア	計		
売上高								
外部顧客への売上高	4,872	461	930	1,097	279	7,642	―	7,642
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,290	14	0	998	970	3,274	△3,274	―
計	6,163	476	931	2,095	1,250	10,916	△3,274	7,642
セグメント利益又は損失（△）（営業利益又は営業損失（△））	763	△54	93	139	24	966	△764	201

（注）　セグメント利益の調整額△764百万円には、セグメント間取引消去△39百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△725百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。